

令和7年3月

消防だより

編集／発行 木更津市消防署 波岡分署
担当 木下・松野・渡邊
〒292-0816 木更津市下烏田813-1
TEL/FAX 0438-36-3125
e-mail sho-nami@city.kisarazu.lg.jp

令和6年度木更津市消防署スローガン
～市民の想いに寄り添い
市民の笑顔を守ります～

令和6年12月20日（金）
警防活動技術千葉県大会に
出場しました！



令和6年12月20日（金）千葉県消防学校にて警防活動技術千葉県大会が開催され、消防署波岡分署から2名の隊員が出場しました！

この大会は、消防隊員が警防活動に必要な技術の向上を図ることを目的に消火活動、高所への進入、要救助者の救出等の確実性、迅速性、安全性を競うものです。

当日は、千葉県内の各消防本部から選ばれた34チームが出場する中、当市は訓練の成果を発揮し8位の成績を残すことができました。

今後も市民の皆様の安心、安全を守るため引き続き訓練を行い災害対応能力を向上させてまいりますので、当市消防隊をよろしくお願いします。



木更津市 きさポン

Instagram
はじめました！

木更津市消防本部の
Instagramです。
イベント情報、訓練
風景などを発信して
いきます！ 🚒



@KISARAZU_FD_119

火遊びによる火災を防止しましょう

木更津市内において、こどもの火遊びによる火災が相次いで発生しています。いずれの火災でも死傷者は出ていませんが、過去には、自宅が全焼するだけでなく、逃げ遅れた家族が亡くなってしまう悲惨な火災も発生しています。大切な命を守るため、ご家庭内や地域での防火教育を徹底し、火遊びによる火災を防止しましょう。

こどもの火遊びによる火災防止のポイント

まずは、命や財産を焼き尽くしてしまう火の怖さを教え込むのが大切です。次に、火の正しい扱い方や消し方を教えてあげてください。こども自身が火遊びの危険性を理解できれば、火遊びによる火災を防止することができます。

また、次のポイントを参考にして火災予防に努めてください。

- 1 こどもだけを残して外出しない
- 2 こどもの前ではライターやマッチの使用を控える
- 3 ライターやマッチはしっかり管理し、こどもの手の届くところに置かない
- 4 こどもだけで火を取り扱わせない
- 5 火遊びをしていたら、危険性が理解できるように指導する

衣服に火がついたときの対処方法

どんなに注意をしても、悪いことが重なると、衣服に火がついてしまうことがあります。衣服に火がつくと、走り回ったり、衣服を脱ごうとしたりしますが、炎は瞬く間に大きくなって、致命傷を負うことになります。木更津市内でも、衣服に火がつくことで、何人もの方が命を落としています。衣服に火がついたときは、「ストップ、ドロップ&ロール」で火を消してください。命を守る術として、こどもと一緒に広い場所で練習をしてみましょう。

ストップ、ドロップ&ロー

ル

① 走らず止まる



走ると風を受け、火の勢が強くなります。慌てずにその場に立ち止まってください。

② その場に倒れる



地面に倒れこみ、燃えているところを地面に押し付けるようにくっつけます。

③ ゴロゴロ転がる



地面に倒れたまま左右に転がります。両手で顔を覆い、顔への火傷を防ぎましょう。

映像通報システム(Live119)について

木更津市消防本部が所属する、ちば消防共同指令センターにおいて令和6年5月1日8時30分から映像通報システム(Live119)の運用を開始しました。

映像通報システム(Live119)とは、通報者と指令管制員で映像の送受信を行うことで、傷病者の状態や災害現場の状況を把握できるシステムです。

音声による119番通報に加え、映像によるコミュニケーションにより、迅速・的確な消防活動やより効果的な応急手当を行うことで救命率を向上させることが期待できます。

スマートフォンからの通報で指令管制員が必要と判断したときに通報者へ映像送信の協力を依頼します。

なお、映像通報システム(Live119)は事前登録やアプリのダウンロードは不要となりますが、映像送信にかかる通信料は、通報者側の負担となりますのでご了承ください。

※1分当たりのデータ容量は約15MBです。通信料は契約プランにより異なります。

映像通報システム(Live119)で取得した動画は、現場状況の把握を目的として一定期間保存します。

動画内に含まれる個人情報の取扱いは、個人情報の保護に関する法律及び関連法令に基づき適切に管理します。



木更津市公式ホームページ
映像通報システム(Live119)について